

挑戦者 - 番外編 -

5月15日、とうほう・みんなのスタジアムで開かれた「第60回福島県障がい者スポーツ大会」の陸上競技で、たむら支援学校高等部3年の鈴木和成さんが100m男子27a*で13秒3の記録で優勝し、全国大会出場を決めました。

鈴木さんは、10月29日(土)～31日(月)にカンセキスタジアムとちぎ(栃木県)で開かれる、第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に出場します。

※27a: 27は「知的障害」の障害区分、aは「軽度」を表す。



全国の舞台で
0.01秒でも速く
自己ベストに挑戦

たむら支援学校高等部3年
鈴木 和成さんかずなり(船引中出身)

もともと体を動かすことは苦手でしたが、中学生の時に、桐生祥秀選手に憧れて陸上を始めました。

陸上の楽しいところは、大会で自己ベストを更新できた時。県大会では優勝できたものの、自己ベスト更新はできなかったため、全国大会では、少しでもタイムを更新できるように精一杯頑張ります。

※鈴木さんの自己ベスト: 12秒76

Challenger

9月4日、令和4年度第61回福島県芸術祭開幕式典・開幕行事が市文化センターで開催されました。

式典では「ふねひき小唄」の流し踊りから華やかに始まり、鈴木正晃副知事による開幕宣言が行われました。

開幕行事では次の団体による多彩な演目が披露されました。芸術祭の関連行事は、県中地区を中心に県内各地で開催されています。

出演団体は次のとおりです。

- ① 佃光堂さん (民謡 / 田村市)
- ② 船引町民謡民舞の会連絡協議会 (踊り / 田村市)
- ③ 大鐺矢神社夫婦獅子舞保存会 (夫婦獅子舞 / 田村市)
- ④ 遊友喜楽 (よさこい / 田村市)
- ⑤ 松明太鼓小若組 嵐 (和太鼓演奏 / 須賀川市)
- ⑥ 荒獅子保存会 (荒獅子舞 / 三春町)

県芸術祭開幕

文化は心 心をつなぐ 文化の祭典 in たむら



3 1・2



5



6

